



次世代研究者挑戦的研究プログラム

Support for Pioneering Research Initiated by the Next Generation

同志社大学大学院博士後期課程
次世代研究者挑戦的研究プロジェクト
(SPRING)
2025年度公募(新規・欠員補充)説明会

2024年12月12日(木)
12:30-13:00



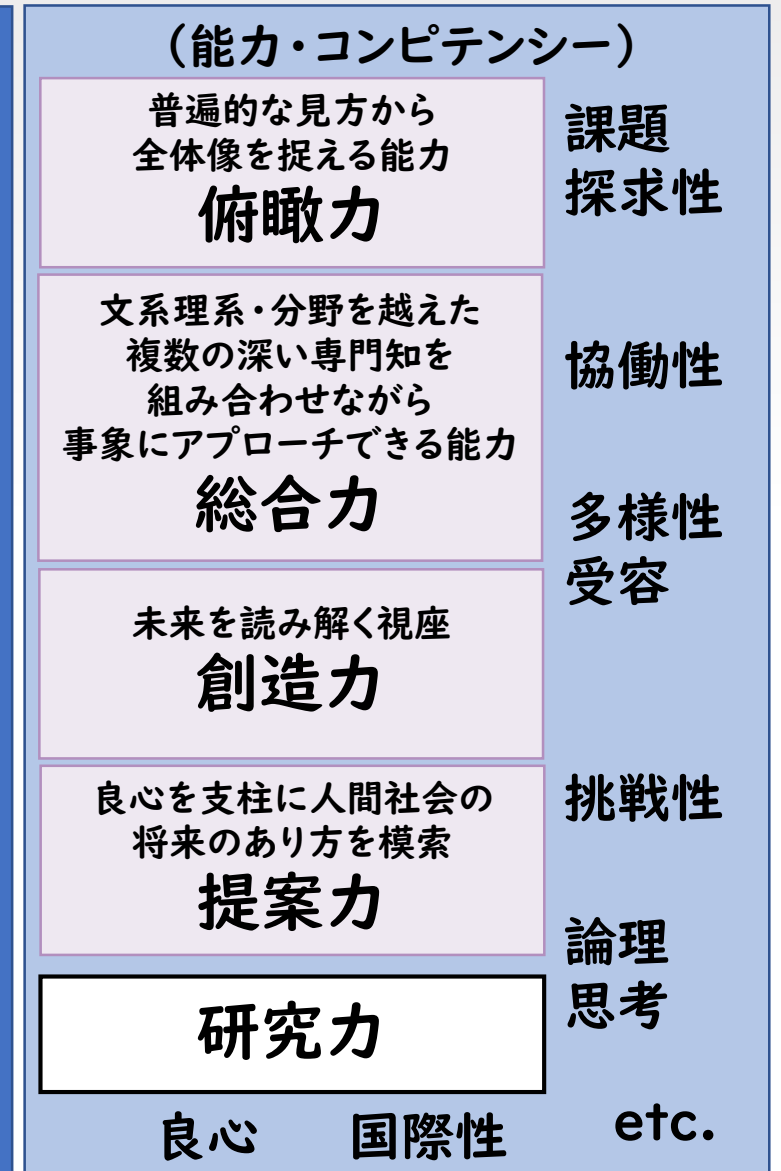
事業統括からのメッセージ



プロジェクトの概要

- 本プロジェクトは、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の「次世代研究者挑戦的研究プログラム」の支援を受けて実施しています。
- 目指す人物像：本プロジェクトは、みなさまに「科学技術・イノベーションの将来を担う、最先端の科学技術の創出能力と個の尊厳とヒューマニティを損なわない倫理や良心を備えた高度専門人材」となっていたくことを目的としています。
- 支援対象学生それぞれに、研究奨励費（生活費相当額）年間180万円と研究費40万円を配分します。また、競争型研究費（上限30万円）と海外活動実施のための経費（上限40万円）を追加で配分することがあります。
- 本プロジェクトは、生活費相当額を含めた研究奨励費等の支給によって、皆さまが研究に専念できる環境を整備するとともに、研究者としての能力向上やキャリア形成のプログラムを提供します。単なる奨学金制度ではなく、生活費相当額の支給による研究時間の確保と、研究者としての能力向上・キャリア形成のプログラムを一体的に提供する点に特徴があります。いずれか一方の支援だけを受けることはできません。

（高度専門人材）



プログラム構成

本プロジェクトでは、「研究力の向上」「国際性の涵養」「トランスファラブルスキルの習得」を重視した能力開発と、個人の状況に合わせたオーダーメイド型のキャリア支援を行います。

◆トランスファラブルスキルの習得◆

- ・アドバンスト・リベラルアーツ (ALA) 科目群
- ・「フューチャーデザイン演習」

研究力

計画立案力
課題探求性
挑戦性

◆研究力の向上◆

- ・プロジェクト内競争型研究費
- ・能力開発支援パッケージ (データ管理、英語論文執筆・プレゼンテーションなど)
- ・オープンアクセス支援

トランスファラブル スキル

俯瞰力、総合力、
創造力、提案力
倫理・良心

国際性

異文化理解
多様性受容
国際連携力

◆国際性の涵養◆

- ・個人計画型海外活動費
- ・異分野・異文化交流会
- ・国際研究広報支援
- ・海外オンサイト実習
- ・国際連携校との研究交流

◆個人の状況に合わせた 総合的キャリア支援◆

- ・キャリアガイダンス
- ・国内外インターンシップ
- ・キャリア面談
- ・博士キャリアメッセ
(京都クオリアフォーラムとの連携)

博士キャリアコーディネーター等による総合的支援
(個人の状況に合わせた総合的なキャリア支援)

支援対象学生の義務

支援対象学生は、次に掲げるすべての事項を行わなければなりません。

- (1) 同志社大学研究倫理規準を遵守すること。
- (2) 同志社大学における研究活動上の不正行為への対応に関する規程に定める責務を果たすこと。
- (3) 同志社大学公的研究費の運営・管理に関する規程に基づき研究奨励費等を適正に執行すること。
- (4) 本学及び科学技術振興機構が指定する研究倫理教育を履修すること。
- (5) 事業統括が指定するキャリア形成ガイダンス、企業交流会等のキャリア開発支援プログラムに参加すること。
- (6) 高等研究教育院のアドバンスト・リベラルアーツ科目群に設置するキャリア形成支援科目のうち事業統括が指定する科目を履修すること。
- (7) 自身の研究を発展させる、もしくは研究者としての発展につながる海外活動を計画・立案し、指導教員の確認を得た上で提出すること。
- (8) 科学技術振興機構が本事業のために実施する学生交流会等の諸行事に参加すること。
- (9) 科学技術振興機構及び本学が実施する各種調査に協力すること。
- (10) 学会等への参加、論文の投稿、口頭発表及び研究論文のセルフアーカイブを積極的に行うこと。
- (11) 活動報告書を事業統括に毎年度提出すること。
- (12) 文部科学省科学技術・学術政策研究所(NISTEP)の博士人材データベース(JGRAD)(以下「JGRAD」という。)に登録すること。

支援対象学生は、本プロジェクトによる支援終了後も次のことをしなければなりません。

- (1) 本学及び科学技術振興機構が実施する博士課程修了後の追跡調査に協力すること。
- (2) JGRADの情報を逐次更新すること。

年間スケジュール

「同志社大学大学院博士後期課程 次世代研究者挑戦的研究プロジェクト（SPRING）Guide for the Candidates」p.17~22 参照

●同志社大学大学院博士後期課程次世代研究者挑戦的研究プロジェクトが提供するプログラム一覧表

*「同志社大学大学院博士後期課程次世代研究者挑戦的研究プロジェクト内規」第12条による。●印は参加必須。○印は定員等の制約上、必須とはしないが原則参加とするもの。
 ※上記プログラム参加の義務のほか、支援対象学生として当然行うべき各種システムへの登録、各種報告書（年間活動報告書、海外活動報告書）の提出等があります。
 詳細は、採用時に配布する「同志社大学大学院博士後期課程次世代研究者挑戦的研究プロジェクト（SPRING）ハンドブック」等にて案内します。
 ※上記のほか、採用者は、採用者説明会2025/4/9（今出川キャンパスにて開催）へ必ず参加する必要があります。

同志社大学大学院博士後期課程
次世代研究者挑戦的研究プロジェクト
(SPRING)
Guide for the Candidates

2024.12.2 第1版

プログラム名称/目的等		事業統括が義務として指定するもの*	補足等	2025年度スケジュール	実施時期					
					4月	5月	6月	7月	8月	
基本プログラム										
研究奨励費の支給					←					
研究費の配分と管理		-	・年額40万円の研究費を配分する。研究費は大学で管理し、使用には「研究費計画書」の策定・承認が必要。 ・研究費を用いて購入した物品等は、大学に帰属する。適正な利用・管理に努めること。 ・原則、次年度への繰り越しはできない。研究費の計画的かつ有効利用のため、運営チームからの依頼・アドバイスに速やかに対応すること。		承認後 →					
運営チームによるサポート		-	・不明点は随時相談受付。自身で勝手に判断せず、積極的に相談すること。 SPRING運営事務局（研究企画課） 0774-65-8257 dfs-spring@mail.doshisha.ac.jp	随時	← →					
研究力の向上										
研究費計画書の策定	研究費計画書	● (毎年)	・毎年度（年度当初）、自身の研究の遂行に必要な研究費（年額40万円分）の使用計画書を作成すること。 ・研究費の使用（計画策定）にあたっては機関が定めるルールに従うこと。 ・研究の進捗状況によって、当初の研究費計画に見直しが必要となった場合、すみやかに計画見直し（使用計画書の修正）を行うこと。	【計画書の提出締切】 (既存学生) 3月12日 (新規学生) 4月18日	申請〆 (採用初年度)					申請〆 (2年目以降)
挑戦的・融合的研究への発展	競争型研究費(加速費)の配分	● 応募又はプレゼン 聴講のいずれか	・自身の研究を、より挑戦的・融合的に発展させる研究計画を策定し、積極的に応募すること。 ・応募しない場合においても、本プログラムの選考プロセスの一部である、プレゼンテーション発表会に参画し、積極的に他の支援対象学生との研究交流（質疑、フィードバックコメント等）を行うこと。	6月13日 応募説明会 6月13日～30日 募集期間 7月上旬 プレゼンテーション審査 ※応募者以外は当該審査を聴講 7月18日 採用通知			募集	プレゼン 審査	→	
	審査プレゼンテーション聴講	● 応募又はプレゼン 聴講のいずれか	(同上)					プレゼン 審査の 聴講		

募集概要（新規募集／欠員補充）

【対象】

本プロジェクトの支援対象者は、研究科や研究室など既存の枠組みを越えて、社会課題への挑戦、新たな領域の開拓、世界を股にかける実践を目指そうとする、これからの時代を切り拓きたいと強く希望する博士後期課程学生とします。所属研究科や研究分野は問いません。また、本プロジェクトに採用された者には、研究力の向上に邁進するとともに、本学が提供するキャリアパスの確保に向けた各種プログラムを計画的に受講、実践し、自立的なキャリア形成に取り組むことを求めます。

【採用人数】

16名（新規募集）

各若干名（欠員補充：新2年次生、新3年次生）

主な応募資格

【新規募集】

- (1) 2024年度秋学期に本学大学院博士後期課程に入学、もしくは2025年度春学期に入学予定の者、または2025年4月1日時点において、一貫制博士課程3年次に在学予定の者（転入学予定者含む）。

【欠員補充】

- (1) 2025年4月1日現在、大学院博士課程に在学し、次のいずれかに該当する者（外国人含む）。

[2年次生欠員補充にかかる応募要件]

- ①区分制の博士課程後期第2年次相当（在学月数12ヶ月以上24ヶ月未満）に在学する者
- ②一貫制の博士課程第4年次相当（在学月数36ヶ月以上48ヶ月未満）に在学する者

[3年次生欠員補充にかかる応募要件*]

- ①区分制の博士課程後期第3年次相当（在学月数24ヶ月）に在学する者
- ②一貫制の博士課程第5年次相当（在学月数48ヶ月）に在学する者

- (2) 本プロジェクトが提供する各種プログラムの受講・参加において支障のない英語能力があること。
※英語能力を証明する公式スコア（英検、TOEFL、IELTS、TOEIC等）の写しの提出を求めます。

これら以外にも、他の奨学金や収入に係る要件もありますので、詳細は募集要項を確認してください。

【申請書類】①志望理由及び研究計画書

年 月 日

2025年度 同志社大学大学院博士後期課程次世代研究者挑戦的研究プロジェクト、
志望理由及び研究計画書。

所属	(日)	氏名
研究テーマ (日英併記)	(英)	

1. 【志望理由】※半頁以内。

本プロジェクトは、既存の枠組みにとらわれない自由で挑戦的・融合的な研究を支援することを目的としています。自身が目指す研究者像を明確にし、それに向けて本プロジェクトをどの様に活かすのか、どの様に取り組むのか、といった視点から志望理由について簡潔に記入してください。

研究計画調書作成に当たって留意すること。

○本留意事項の内容を十分に確認し、研究計画調書の作成時にはこのテキストボックスごと削除すること。

留意事項:

1. 作成に当たっては、「2025同志社大学大学院博士後期課程次世代研究者挑戦的研究プロジェクト 支援対象学生 募集要項」を必ず確認すること。
2. 本文は 10.5 ポイント以上の大きさの文字等を使用すること。
3. 各頁の上部のタイトルと指示書きは動かさないこと。
4. 指示書きで定められた頁数は超えないこと。なお、空白の頁が生じても削除しないこと。

○本留意事項の内容を十分に確認し、研究計画調書の作成時にはこのテキストボックスごと削除すること。

2. 【海外活動計画】※半頁以内。

本プロジェクトでは、研究者としての挑戦性、自立精神を醸成することを目的として、自らの研究課題を海外でどのように発展させるかという海外活動計画を提案していただきます。自身の研究が国際的な研究動向において、どの様な位置付けなのか、その上で自らの研究を発展させるために、どの様な国際的な活動を行っていくかについて具体的に記入してください。

3. 【研究計画】※以下の①～④について、わかりやすく、簡潔に記入してください。2頁以内。

- ① これまでの研究状況、自身が取り組む研究の位置づけ、当該分野の状況や課題等の背景。
- ② 研究計画における研究目的、研究方法、研究内容（支給される研究費をどの様に利用し、研究の発展を図るのか）。
- ③ 研究の特色・独創的な点（先行研究等との比較、本研究の完成時に予想されるインパクト、将来の見通し等）。
- ④ 社会課題を解決するアプローチについての構想：社会課題を解決する上で、自己の研究がどの様に活かせるのか。

【申請書類】②英語能力を示す公的スコアの写し ③指導教員からの推薦状(指定様式)

英語能力証明書の提出免除届
(The Exemption from Submission of Certificate for English Proficiency).

To: Dr. Katsuhiko KOHARA,
The Project advisor for "Support Project for Pioneering Research Initiated by the Next Generation in Doshisha University Doctoral Course".

Here I report the reasons for the exemption from submission of a certificate for English proficiency as follow:.

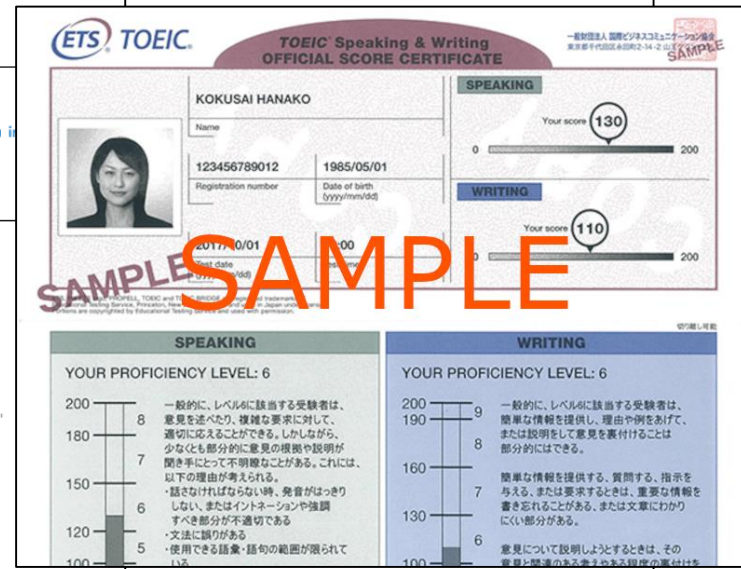
免除の理由:Reasons for Exemption.

(記入例:Examples)	
(日) 2020年 5月.	アメリカ カリフォルニア大学社会学部卒業(学士:社会学).
(英) 2020. May.	The Department of Sociology, the University of California in the U.S.(BA in Sociology).
	イギリス出身/I am from England..

Date: Month/date/year.

所属/Affiliation: _____

サイン/Signature: _____



推薦状
(Recommendation Letter)

同志社大学大学院博士後期課程次世代研究者挑戦的研究プロジェクト。
事業統括 小原 克博 様。

私は貴プログラム「同志社大学大学院博士後期課程次世代研究者挑戦的研究プロジェクト (SPRING)」の内容を十分理解したうえで、指導学生である _____ 氏、を SPRING の支援対象学生に推薦します。

2025 年 月 日。

(所 属) アイテムを選択してください。 _____
(職 名) 教 授 _____

(サイン) _____ (自筆)

(参考)
同志社大学大学院博士後期課程次世代研究者挑戦的研究プロジェクト。
URL: <https://kikou.doshisha.ac.jp/inside/wakate/spring/spring.html>.

CEFR (Common European Framework of Reference for Languages; Learning, teaching, assessment)
英検、TOEFL、TOEIC、ケンブリッジ英語検定、IELTS、TEAP、GTEC

【申請書類】申請書（所定フォーム（Microsoft Forms）への入力）

◆2025年度

同志社大学大学院博士後期課程次世代研究者挑戦的研究プロジェクト

《新規募集》応募用フォーム

2025年度同志社大学大学院博士後期課程次世代研究者挑戦的研究プロジェクト（以下、本プロジェクトという）の新規募集に申請される方は、必要事項を入力し、申請書類をアップロードした上で送信してください。応募にあたっては、本プロジェクト募集要項を必ずご確認ください。

募集要項、同志社大学大学院博士後期課程次世代研究者挑戦的研究プロジェクト（Guide for the Candidates）は以下URLからご確認ください。
https://kikou.doshisha.ac.jp/inside/wakate/sprig/spring_members.html

申請にあたっては、①志望理由及び研究計画書、②英語能力を示すスコアの写し、③指導教員からの推薦状をアップロードする必要があります。お手元にご準備の上、申請を始めてください。入力途中で保存・再開することはできません。途中でとりやめた場合、初めからやり直しとなります。

【個人情報の取り扱い】本プロジェクトの応募にあたってお知らせいただいた個人情報（住所、氏名、電話番号など個人を特定する情報、以下「個人情報」の選抜及び選抜後のプロジェクト運営に利用します。個人情報は、日本国の法令および本学が定める「個人情報保護の基本方針」及び「同志社個人情報保護の取扱いに関する事項は下記ウェブサイトに掲載しています。https://www.doshisha.ac.jp/doshisha/privacy_policy/about.html

こんにちは、rs-km11。このフォームを送信すると、所有者に名前とメールアドレスが表示されます。

* 必須

1. 応募にあたっての重要事項の確認

1. 私は、「募集要項」並びに「同志社大学大学院博士後期課程次世代研究者挑戦的研究プロジェクト（Guide for the Candidates）」について確認し理解しました。

*

はい

次へ

日本語

◆2025年度

同志社大学大学院博士後期課程次世代研究者挑戦的研究プロジェクト

《欠員補充》応募用フォーム

2025年度同志社大学大学院博士後期課程次世代研究者挑戦的研究プロジェクト（以下、本プロジェクトという）の新規募集に申請される方は、必要事項を入力し、申請書類をアップロードした上で送信してください。応募にあたっては、本プロジェクト募集要項を必ずご確認ください。

募集要項、同志社大学大学院博士後期課程次世代研究者挑戦的研究プロジェクト（Guide for the Candidates）は以下URLからご確認ください。
https://kikou.doshisha.ac.jp/inside/wakate/sprig/spring_members.html

申請にあたっては、①志望理由及び研究計画書、②英語能力を示すスコアの写し、③指導教員からの推薦状をアップロードする必要があります。お手元にご準備の上、申請を始めてください。入力途中で保存・再開することはできません。途中でとりやめた場合、初めからやり直しとなります。

【個人情報の取り扱い】本プロジェクトの応募にあたってお知らせいただいた個人情報（住所、氏名、電話番号など個人を特定する情報、以下「個人情報」という。）は、本プロジェクトの支援対象学生の選抜及び選抜後のプロジェクト運営に利用します。個人情報は、日本国の法令および本学が定める「個人情報保護の基本方針」及び「同志社個人情報保護の取扱いに関する事項は下記ウェブサイトに掲載しています。https://www.doshisha.ac.jp/doshisha/privacy_policy/about.html

こんにちは、rs-km11。このフォームを送信すると、所有者に名前とメールアドレスが表示されます。

1. 応募にあたっての重要事項の確認

1. 私は、「募集要項」並びに「同志社大学大学院博士後期課程次世代研究者挑戦的研究プロジェクト（Guide for the Candidates）」に記載の内容（応募資格、義務、資格喪失等）について確認し理解しました。

はい

次へ

日本語

選考方法

【選考基準】

- (1) 研究者としての素養を有し、明確なビジョンを有すること。
- (2) 研究計画、研究内容が具体的であり妥当性が高く、発展性があること。
- (3) 研究者として明確なキャリアパス計画(海外活動を含む)があること。

【選考方法】

書面審査:「志望理由及び研究計画書」「英語能力」

面接審査:**書面審査を通過したもののみ**(2月18日までに対象者に連絡)

【面接審査日程】

開催形態:今出川校地にて対面での開催

開催日程:2025年2月25日(火) 9:00 ~ 17:00

面接時間:1人 10分【プレゼンテーション3分(時間厳守)+質疑応答(7分)】

【プレゼンテーション資料】

パワーポイント、①研究遂行力②国際性の涵養③トランスファラブルスキルの獲得

提出締切:2月21日12:00

公募スケジュール

募集期間

2024年12月9日(月)~2025年1月7日(火)12:00(日本時間:正午)
【締切厳守】

面接審査対象者への通知

2025年2月18日(火)

面接審査のためのプレゼン資料の提出

2025年2月21日(金)12:00(日本時間:正午)

面接審査

2025年2月25日(火)9:00~17:00

採択通知

2025年3月11日(火)

公募に関する問い合わせ

質問は、以下の質問フォームからのみ受け付けます。公募に関係のない質問には回答しません。また、SPRING運営事務局への電話やメールによる問い合わせには回答いたしません。

質問フォーム：<https://forms.office.com/r/7ykBWjEEwP>
質問受付期間：～12月23日（月）12:00（日本時間：正午）まで

回答は、12月26日（木）までに、本学Webdisk（共有ディスク）を通じて実施します。個別の連絡はしませんので、12月12日（木）以降、随時、Webdisk（共有ディスク）に格納された最新ファイルをご確認ください。

なお、お問い合わせいただいた質問および回答につきましては、公平性の観点から、原則公開させていただきますので、あらかじめご了承ください。

Webdisk（共有ディスク）のURL：
<https://webdisk.doshisha.ac.jp/public/bKpKgM8NsEAJFWYWKRYIDf8ldpyL0IYwXOFFh167Y8y1>